

nid

[ニド]

ニッポンの イイトコドリ を楽しもう!

Vol.24 7月20日発売号

いつも近くにある道具、「民芸」。

本誌13号で特集して人気を博した「ジャパニーズ・フォーククラフト」ではいわゆる「民芸」と言われる生活の道具を取り上げました。今回の24号はその第2弾。約3年前の前回特集号から民芸人気は衰えることはなく、現代人の生活スタイルや好みにも改めて定着してきた雰囲気すら感じさせます。暮らしに寄り添う美しい道具、民芸。今号では、ものづくりに勤しむ人々にもスポットを当てたいと思います。現代にあってなぜあらためて注目されているのか、その魅力をひもとく1冊です。

【民芸特集内企画候補】

<つくり手紹介>

民芸の精神に魅せられて。

暮らしに寄り添う道具をつくり続けるということ

柳宋悦が生んだ「民芸」の哲学に感銘を受け、その精神を引き継ぎながらも現代流の新しい暮らしの道具を生みだしている「つくり手」を紹介する企画です。

<カタログ>

民芸店以外でもたくさん見つかります！

“今どき民芸” ディクショナリー

“暮らしに寄り添う道具”という民芸の定義に合う現代作家の作品を紹介。セレクトショップで注目している品、編集の視点で選んだ品をご紹介します。

<スポットガイド>

民芸の精神を感じに、小旅行へ

松本散策で出会える、民芸カルチャー案内

雑貨好き、カルチャー好き女子のための趣味に徹した小旅行の案内。

民藝館の見学やお買い物、珈琲ブレイク、宿泊……。

最初から最後まで美しい民芸の世界観に触れられるスポットを徹底してご紹介します。

<民芸窯の器カタログ>

いつか訪ねてみたい窯元はココ

食卓を彩る道具に出会える場所

民芸の精神を引き継ぎ制作に励む窯元、いわゆる「民窯」（みんよう）を紹介。

全国津々浦々、沖縄から東北まで、つくり手の想いが詰まった工房を訪ねます。

ほか、

「日本の手しごとに魅せられたイギリス人、バーナードリーチ」

「わたしならこう使う！ 料理を載せてこそ輝きを増す、民芸窯の器の底力」

<連載企画>

誌上通販「ニド商店」

連載ショップ案内「行ってみたい手しごとの店」

カノウユミコさんの野菜レシピ「野菜からの四季頼り」

若手職人を紹介「伝統をつなぐ手」

「老舗店で買う楽しみ」

など